

## 一般土木の設計、測量、地質調査委託の補正について

### 1 一般土木の設計、測量、地質調査委託の補正係数の端数処理

一般土木の設計、測量、地質調査委託の補正係数を算出する際の端数処理については、平成 28 年度から採用している新積算システム（土木積算システム 2016）と、旧積算システムでは、採用している基準データ（歩掛データ）が異なるため、端数処理の対応が異なっています。

#### ■ 新積算システム（内訳書が A4 縦のもの）

新積算システムでは、以下の考え方で積算されています。

- ① 「補正係数」及び「変化率」を算出する際の端数処理については、設計業務等標準積算基準書に個別の処理方法の記載がある場合を除き、設計業務等標準積算基準書（参考資料）\*に基づいた処理を行っています。
- ② 似ている言葉ですが、「増減率」や「補正率」等上記①以外の表記については、設計業務等標準積算基準書に個別の処理方法の記載がある場合を除き、算出する際の端数処理は行っていません。

ただし、以下のコードについては、補正係数×補正係数の計算結果についても「補正係数」、「変化率」と同様な端数処理\*を行っています。

コード	名称	単位
D1WI201005	土質ホーリング(ノコア)[土質ホーリング(ノコア)]	m
D1WI201008	土質ホーリング(オールコア)[土質ホーリング(オールコア)]	m
D1WI201010	岩盤ホーリング(オールコア)[岩盤ホーリング(オールコア)]	m
D1WI201160	総合解析とりまとめ[総合解析とりまとめ]	業務

#### ■ 旧積算システム（内訳書が A4 横のもの）

旧土木委託積算システムで補正値を算出する際の端数処理については、設計業務等標準積算基準書に個別の処理方法の記載がある場合を除き、「増減率」、「補正率」等についても、「補正係数」、「変化率」と同様な端数処理\*を行っています。

※「設計業務等標準積算基準書（参考資料）」第 1 編第 1 章第 2 節 2-2 端数処理の方法

#### (4) 補正係数及び変化率

補正係数及び変化率は、小数第 2 位（小数第 3 位四捨五入）まで算出する。

## 2 設計委託の歩掛補正の考え方

新積算システム（積算システム 2016）の一般土木の設計委託において、電子計算機使用料を計上する際、標準歩掛に対して率計上する歩掛の補正方法は以下の通りとなっています。

### ■歩掛が加算補正される場合【例：(鋼)単純H形橋の設計計画】

基 W1330625 号 設計計画[(鋼)単純H形橋]					単価表		1 橋 当り																									
枝番 00002							適用年版 H2807																									
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	適 用 年 版	管 要																										
主任技師	人	0.5	49,900	24,950	(R0402)	管:V3	[1]	標準歩掛																								
主任技師	人	0.345	49,900	17,215	(R0402)	管:V3		補正歩掛 (加算補正分)																								
技師 (A)	人	1.5	43,500	65,250	(R0403)	管:V3	[1]	標準歩掛																								
技師 (A)	人	1.035	43,500	45,022	(R0403)	管:V3		補正歩掛 (加算補正分)																								
電子計算機使用料 Σ [1] * 0.020	式	1	90,200	1,804	(ZS9001006)	管:V6																										
合計				154,241																												
		1	当り	154,241		円/橋		標準歩掛の合計金額に対して率計上される																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>条 件 名 称</th> <th>入 力 値</th> <th>条 件 値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>J01 標準設計・JIS桁使用の有無</td> <td>2</td> <td>無</td> </tr> <tr> <td>J02 橋長(実数入力)</td> <td>10</td> <td>【10 m】</td> </tr> <tr> <td>J03 予備設計の有無</td> <td>2</td> <td>無</td> </tr> <tr> <td>J04 斜橋(橋軸方向ベチ形を含む)区分</td> <td>1</td> <td>斜角70° 未満</td> </tr> <tr> <td>J05 ベチ形(幅員方向)の有無</td> <td>1</td> <td>有</td> </tr> <tr> <td>J06 曲線形の有無</td> <td>1</td> <td>有</td> </tr> <tr> <td>J07 構造物区分</td> <td>1</td> <td>基本構造物</td> </tr> </tbody> </table>									条 件 名 称	入 力 値	条 件 値	J01 標準設計・JIS桁使用の有無	2	無	J02 橋長(実数入力)	10	【10 m】	J03 予備設計の有無	2	無	J04 斜橋(橋軸方向ベチ形を含む)区分	1	斜角70° 未満	J05 ベチ形(幅員方向)の有無	1	有	J06 曲線形の有無	1	有	J07 構造物区分	1	基本構造物
条 件 名 称	入 力 値	条 件 値																														
J01 標準設計・JIS桁使用の有無	2	無																														
J02 橋長(実数入力)	10	【10 m】																														
J03 予備設計の有無	2	無																														
J04 斜橋(橋軸方向ベチ形を含む)区分	1	斜角70° 未満																														
J05 ベチ形(幅員方向)の有無	1	有																														
J06 曲線形の有無	1	有																														
J07 構造物区分	1	基本構造物																														

### ■歩掛が減算補正される場合【例：(鋼)単純H形橋の設計計画】

基 W1330625 号 設計計画[(鋼)単純H形橋]					単価表		1 橋 当り																									
枝番 00003							適用年版 H2807																									
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	適 用 年 版	管 要																										
主任技師	人	0.5	49,900	24,950	(R0402)	管:V3	[1]	標準歩掛																								
主任技師	人	0.12	-49,900	-5,988	(R0402)	管:V3		補正歩掛 (減算補正分)																								
技師 (A)	人	1.5	43,500	65,250	(R0403)	管:V3	[1]	標準歩掛																								
技師 (A)	人	0.36	-43,500	-15,660	(R0403)	管:V3		補正歩掛 (減算補正分)																								
電子計算機使用料 Σ [1] * 0.020	式	1	90,200	1,804	(ZS9001006)	管:V6																										
合計				70,356																												
		1	当り	70,356		円/橋		標準歩掛の合計金額に対して率計上される																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>条 件 名 称</th> <th>入 力 値</th> <th>条 件 値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>J01 標準設計・JIS桁使用の有無</td> <td>2</td> <td>無</td> </tr> <tr> <td>J02 橋長(実数入力)</td> <td>5</td> <td>【5 m】</td> </tr> <tr> <td>J03 予備設計の有無</td> <td>1</td> <td>有</td> </tr> <tr> <td>J04 斜橋(橋軸方向ベチ形を含む)区分</td> <td>2</td> <td>斜角90°~70°</td> </tr> <tr> <td>J05 ベチ形(幅員方向)の有無</td> <td>2</td> <td>無</td> </tr> <tr> <td>J06 曲線形の有無</td> <td>2</td> <td>無</td> </tr> <tr> <td>J07 構造物区分</td> <td>1</td> <td>基本構造物</td> </tr> </tbody> </table>									条 件 名 称	入 力 値	条 件 値	J01 標準設計・JIS桁使用の有無	2	無	J02 橋長(実数入力)	5	【5 m】	J03 予備設計の有無	1	有	J04 斜橋(橋軸方向ベチ形を含む)区分	2	斜角90°~70°	J05 ベチ形(幅員方向)の有無	2	無	J06 曲線形の有無	2	無	J07 構造物区分	1	基本構造物
条 件 名 称	入 力 値	条 件 値																														
J01 標準設計・JIS桁使用の有無	2	無																														
J02 橋長(実数入力)	5	【5 m】																														
J03 予備設計の有無	1	有																														
J04 斜橋(橋軸方向ベチ形を含む)区分	2	斜角90°~70°																														
J05 ベチ形(幅員方向)の有無	2	無																														
J06 曲線形の有無	2	無																														
J07 構造物区分	1	基本構造物																														

※数量、単価は説明用の参考数値であり、基準書の内容と一致するものではありません。